



2020年4月24日

各 位

会社名 日本車輛製造株式会社
 代表者名 代表取締役社長 五十嵐 一弘
 (コード：7102 東証、名証第1部)
 問合せ先 執行役員総務部長 深谷 道一
 (TEL 052 - 882 - 3316)

2020年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2020年1月29日に公表しました2020年3月期通期の業績予想につきまして、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期の連結業績予想と実績値との差異 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	93,000	5,300	5,500	4,100	284.06
実績値(B)	94,634	8,538	8,641	7,895	547.00
増減額(B-A)	1,634	3,238	3,141	3,795	—
増減率(%)	1.8	61.1	57.1	92.6	—
(参考) 前期連結実績 (2019年3月期)	91,179	8,499	8,862	9,198	637.29

2. 2020年3月期通期の個別業績予想と実績値との差異 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,000	5,500	8,500	588.87
実績値(B)	92,726	8,535	12,326	853.99
増減額(B-A)	1,726	3,035	3,826	—
増減率(%)	1.9	55.2	45.0	—
(参考) 前期個別実績 (2019年3月期)	89,211	8,239	8,982	622.27

3. 差異の理由

売上高は、連結・個別ともに、鉄道車両事業や建設機械事業が堅調に推移したことから、増加いたしました。

営業利益および経常利益は、連結・個別ともに、売上高が増加したことや、各事業の利益率が向上したことなどから、増加いたしました。

当期純利益は、連結・個別ともに、経常利益が増加したことや、本日公表の「法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ」のとおり法人税等調整額を計上したことなどから、増加いたしました。

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり利益を算定しております

以 上